

受講生各位

クレニオセイクラルセラピー（C S T）と体性感情の再念による解放  
（ソモト・エモーショナル・リコール&リリース）に関する事例紹介

受講生の皆様に、表題に関しまして別紙の通りご報告させていただきます。今後の参考にしていただければ幸いです。

記

ご報告内容

1. 慢性頭痛の小学生男児の例
2. 慢性頭痛の成人男性の例
3. 慢性疲労の成人女性の例
4. 癲癇発作の幼稚園女児の例
5. 自動的に体性感情解放（ソモト・エモーショナル・リコール&リリース）が始まってしまった例
  - ①膝痛の成人女性（40才代）
  - ②頭痛、膝痛の成人女性（50才代後半）
  - ③極度の精神的ストレスによる腰痛・下肢痛・全身の痛みを訴える成人女性（40才代）

# クレニオセイクラルセラピー（C S T）と体性感情の再念による解放

## （ソモト・エモーショナル・リコール&リリース）に関する事例紹介

### 1. 慢性頭痛の小学生男児の例

#### 1) 症状発生までの経過

運動中に右手小指を骨折。利き手であるため、ギブスが取れた後は右手小指の動きの不完全さを感じながらも、学校の授業で鉛筆を握り字を書き続けていた。不自然な握り方をせざるを得ない為、字を書き続けているうちに、腕の疲労が強くなり、その後、強い頭痛を慢性的に感じるようになり、痛み止めを常用しなければならなくなってきた。

#### 2) 施術パターン

- ①足首保持による静止点誘導…10～15分
- ②頭蓋底の解放…本人が苦痛を感じない範囲の時間
- ③前頭骨リフト（おでこ）…2分半程度
- ④頭頂骨リフト（頭のとっぺん）…2分半程度
- ⑤蝶形骨（こめかみ）…2分半程度
- ⑥側頭骨（耳を斜め下方に牽引するタイプのもの）…2分半程度

#### 3) 経過

上記の内容の処置を1回行っただけでほとんど頭痛は出なくなった。サッカー少年なので練習などで疲れた時は軽い頭痛がまれに出る場合があるが、セルフケアの方法として、その子自身に「エネルギー弾道テクニック」を指導しているので、少しでも痛みが出たら、その子は自分自身で頭に掌を当て自分で痛みを取り去ることが出来る。念のため10日に1回ぐらいのペースでケアにお越しいただいているが、現在もほとんど頭痛は出ていないので、今のところは、おおもとの原因であると予測される、指先や、腕のケアに重点を置いている状態。

### 2. 慢性頭痛の成人男性の例

#### 1) 症状発生までの経過

4～5年前から慢性的な強い頭痛に悩まされ、頭痛薬を片時も放さず常用している状態で、最近はかなりきつい頭痛薬も効かなくなっている。また、頭痛が軽いときでも、痛みが強くなることを恐れて、ついつい飲む必要のない頭痛薬を飲んでしまうという、完全な頭痛薬依存状態となっていた。

#### 2) 施術パターン

前項の小学生男児のケースと全く同じ施術パターンで行った。

- ①足首保持による静止点誘導…10～15分
- ②頭蓋底の解放…本人が苦痛を感じない範囲の時間
- ③前頭骨リフト（おでこ）…2分半程度
- ④頭頂骨リフト（頭のとっぺん）…2分半程度
- ⑤蝶形骨（こめかみ）…2分半程度
- ⑥側頭骨（耳を斜め下方に牽引するタイプのもの）…2分半程度

### 3) 経過

上記の内容の処置を1回行っただけでその後1ヶ月間は全く頭痛が出なかったと言うご報告をいただいたが、松山在住の方のため通うことが出来ず、その後の経過は不明。

## 3. 慢性疲労の成人女性の例

### 1) 症状発生までの経過

約半年ぶりに来られた際、異常にやつれ、やせており、顔色も真っ青で疲れ切っている様子だった。ご自身も「とにかく体がしんどい…どうにかしてもらえないか…」とのこと。

### 2) 施術パターン

#### ①全身のアーキング

※これは受講生の皆様はまだ学ばれていません。私も常に100%出来るわけではありませんが、ときとして偶然に上手くいくときがあり、最も大切な治療部位をこちら側のフィーリングで探し出す手法です。具体的には相手の方の体のいろいろな部位に手をかざし、または直接触れ、異常な熱感や波動、何らかの不自然さを感じる部位を探し出す技法です。これまでの経験的なもので言えば、手をかざしたり、触れたりした部位に異常な熱感や、こちらの手にビリビリしびれるような刺激、あるいは、チクチク刺さるような刺激、その部位にエネルギーが渦巻いている様な感覚、冷感、触っている部位に自分自身が引き込まれていく様な不思議な感じ…等、人によって千差万別で様々なケースがありました。いずれのケースもその感覚を頼りに施術パターンを組み立てることによって成果をあげることが出来ています。

#### ②エネルギー弾道テクニック…15分程度。

上記のアーキングの結果、左の骨盤の前面に尋常ではない異常な熱感を感じたので、その部位に掌を当て徹底的に「エネルギー弾道テクニック」を行った。

#### ③クレニオ・セイクラル・セラピー（CST）の10ステッププロトコルの全て

…40～50分程度

### 3) 経過

アーキングの結果、異常な熱感を感じた左骨盤の前面に掌をしばらく当てていると、その方が小さな唸り声と、苦悶の表情を浮かべ始め、脂汗を流しだした。「大丈夫ですか？」と聞くと、「なぜかそこを軽く触れられるだけで、すごくズキズキして痛い…」とのこと。しかし、こちらの「止めましょうか…？」と言う問いかけに対しては、「いえ、かまいません…痛いけど、何かもつと触っていてほしい感じがします…」とのことだったので、そのまま継続していると、約15分ほど経過した頃に、突然こちらの掌に感じる熱感が和らぎ始め、急速にひんやりとした感じになり落ち着いて来た。それと共に、その方の苦しそうな表情も和らぎ、汗も引き、肌も桜色になってきた。この段階で必要な治療がなされたのではないかと言う、根拠のない実感があつたため、「どうですか…？」と確認してみると、「嘘の様に楽になった！」と喜んでおられた。左骨盤全面の異常な熱感のことを話すと、「実は左側の卵巣に以前から異常があり、明日の精密検査の結果如何で、手術するかどうかが決まるのです…」とのことだった。結果的にこの方は、この1回の施術で快方に向かい、手術をすることなく治癒した。

#### 4. 癲癇発作の幼稚園女児の例

このケースに関しましては、別添えの「お客様の喜びの声」特集、18ページ目以降をご覧ください。

#### 5. 自動的に体性感情の再念による解放（ソモト・エモーショナル・リコール&リリース）が始まってしまった例

セミナー期間中にもお話いたしましたとおり、皆様が学ばれたクレニオ・セイクラル・セラピー（CST）の発展形のテクニックとして、「体性感情の再念による解放（ソモト・エモーショナル・リコール&リリース）」というものがあります。これは、その人の訴えている痛みの根源が、トラウマなどによる潜在意識レベルの精神的苦痛などにある場合の、その根本原因の解放、また、外部から侵入して来て、何らかの理由で肉体を通過できずに、体内に滞留してしまっている物理的エネルギーの解放に効果を発揮する手法です。

しかし、このクレニオ・セイクラル・セラピー（CST）と「体性感情の再念による解放（ソモト・エモーショナル・リコール&リリース）」の間には、明確な境界線はなく、クレニオ・セイクラル・セラピー（CST）に習熟し、レベルアップしてきますと、ケースによっては、微妙なところで、この「体性感情の再念による解放（ソモト・エモーショナル・リコール&リリース）」の入り口に自動的に到達してしまい、ことによしあしは別として、予想外の展開になってしまう場合があります。これに関して、私自身の経験から3例だけご紹介いたします。

##### 1) 膝痛の成人女性（40才代）

立ち仕事のため、もともとは、単純に膝痛の治療の依頼を受けていた。初回の治療の際に、全身的にも疲労しているとのことなので、膝のケアの後、クレニオ・セイクラル・セラピー（CST）の10ステッププロトコルを行い始め、頭蓋の調整まで到達した頃に、突然、嗚咽し始め、涙が流れ始める。「ああ…CSTから体性感情解放にモードが切り替わってしまったな…」とすぐに気付いた。ご本人は気恥ずかしさも手伝ってのことなのか、涙を流して泣きながらも「すみません。悲しい訳ではないんですけど、涙が流れてきて泣けてしまうんです…。不思議ですね…。」と笑っており、自分も「後で説明しますね。」と一言だけいい、そのまま最後まで続けた。

終了後いろいろ話を聞いてみると、概ね以下の様なことだった…。1年前に日本に帰国したばかりで、それまでは20年間アメリカのカリフォルニア州でアメリカ人の夫と幸せに暮らしていた。しかし最愛の夫に先立たれ、悲嘆にくれる中で、直ちに帰国～そして日本での仕事と言う、激変する環境の中での過酷な一年間だったこと。そして、最愛の夫の死を今も受け入れる事ができず、この1年間熟睡できた夜は一晩もないということだった。

治療を終え、車に乗っても、悲しい感情は少しもないのに、涙が後から後からあふれ出てきて、運転できだすまでに20分ほどかかったこと、そして運転中も途中で涙があふれ出てきて止まらず、何回か車を道路際に停車して、休みを取りながら自宅までたどり着いたこと、そしてその晩、久しぶりにぐっすりと熟睡できたことを、2回目の治療の際にご本人から聞かせていただくことができた。

## 2) 頭痛、膝痛の成人女性（50才代後半）

島嶼部の大きな旧家に嫁ぎ、若い頃から大家族の面倒を見続ける生活が何十年も続いている方。この方の場合も肩と膝のケアの後、クレニオ・セイクラル・セラピー（CST）の10ステッププロトコルを行い始め、頭蓋の調整まで到達した頃に、突然、涙を流し始める状態に入る。終了後、「なぜか、非常に有り難く嬉しい、暖かい気持ちになり、涙が出てきた…」との感想をおっしゃっていた。2回目からは全くその様な現象は見られなかった。

## 3) 極度の精神的ストレスによる腰痛・下肢痛・全身の痛みを訴える成人女性（40才代）

別の顧客の方からのご紹介で徳島から来られた。じっとしているときでも、工作中でも、動いているときでも、何の前触れもなく、突然、腰や脚、アキレス腱の激しい痛みで襲われ、全く動けなくなる…そのため、最近は車の運転も怖くて出来ない…とのこと。ご紹介者の方（K子さん）と同伴で来られたが、一目見ただけで、「ああ…何か背景に相当抱えていそうだなあ…」と不安を感じた。とにかく仰向けに寝ても、横向きに寝ても腰が痛い…椅子に座っているほうが楽とのことだったので、座位で施術を開始し、「エネルギー弾道テクニック」から入った。

まず、その方の背後に立ち、両肩に手を置いていると「暖かくて気持ちがいい…」と言う。その後側面に回り、痛みを訴えている腰の部分に左手を、そして右手をその反対側の腹部に添えてエネルギーを送り続けた。すると「体中が温まって気持ちがいい…」と言うので、「まずまず上手く行っているかな…」と少し安心した途端に状況が一転した。突然苦悶の表情を浮かべ、眉間にしわを寄せ、椅子に座ったまま、体を海老の様に曲げて完全にお辞儀した姿勢になってしまい、大きな声で「K子！K子！」と同伴のご紹介者の方の名前を呼ぶ…。K子さんがあわてて駆け寄り「どうしたん！？大丈夫！？」と問いかけるが全く反応なし。その内「痛い！痛い！」と叫びだし、涙をボロボロ流す。目元の化粧も涙で崩れ、真っ黒な涙を流すほどになっている。

こちらが「どうしますか少し休憩しますか…？」と問いかけ続けると、しばらく黙っていたが、「ずっと腰にそのまま手を当ててほしい…楽になるような気がする…」と言う。数分後「腰が楽になった…」と言った途端に、今度は「肩！肩！肩が痛い…動きたい！動きたい！」と叫ぶので、「ご自分が一番楽な姿勢に動いて下さい。」と言うと、椅子から崩れ落ちるようにしながら床に降り、亀が丸くなったようにうずくまってしまう。そして「肩！肩！肩を触って！！」と言うので言われるがままに一緒に床に座ったまま両肩に手を添え続けた。しばらくすると「肩がすごく気持ち良くて楽…首！首！首が痛い！！」と、痛む場所が次々と移動して行き、最終的に、この方の導き（？）に従い、肘、脚、足首と結局ほとんど全身のケアをすることになってしまい、最後の最後に「すみません…本当に楽になりました…とりあえず大丈夫だと思います…有難うございました…」と随分スッキリした様子だった。この間約1時間30分程度を要し、こちらも意図的に「体性感情の再念による解放（ソモト・エモーショナル・リコール&リリース）」の発動を狙っていたわけではなかったので大いに面食らった感じだった。正直言って、あまり対応したくないケースだと感じた。

後日ご紹介者のK子さんに、電話し、「かなり、精神的にお悩みをお持ちの方ですか…？」とさりげなく聞いてみたところ、K子さんいわく「本人のプライバシーがあるので詳しくは言えないが、普通の人なら自殺してもおかしくないような深刻な問題をいくつも抱えながら頑張っている人…」と言うお話だった。

## 6. 備考

- 1) CSTセミナーの料金、システムが変更となっております。参考までにご案内書を一部同封させていただきますので、もし受講の希望をされる方がおられましたら是非お渡し下さいませ。
- 2) ホームページも開設しております。お時間がございましたら、下記のアドレスから是非一度のぞいてみて下さい。

<http://sbm.tuzikaze.com/>

- 3) 「体性感情の再念による解放（ソモト・エモーショナル・リコール&リリース）」に関する文献につきましては、ご用意でき次第連絡させていただきます。
- 4) その他、ご不明な点などございましたら、いつでもお気軽にご連絡下さいませ。今後共よろしくお願いたします。



—— お問い合わせ、及び施術のご予約は **今すぐ** ——

**090-4334-8053 渡部までどうぞ!**

手技療法 **健悠館**

◎オステオパシー療法 ◎PNF療法・神経筋療法

〒799-1522 愛媛県今治市桜井4丁目2-23